

琵琶湖でのアオコの発生について（第 1 号）

令和 8 年 7 月 23 日（木）に、県琵琶湖保全再生課の職員が草津市北山田町の北山田漁港において、琵琶湖での今年初めてのアオコの発生を確認しました。県琵琶湖環境科学研究センターがプランクトンを同定・計数したところ、その結果は下記のとおりでした。なお、琵琶湖でアオコが発生した時期としては、例年並みです。

記

アオコの発生状況

発生場所	確認日時	規模	レベル	水温 (℃)	構成プランクトン (群体数/ml)	
北山田漁港 (草津市北山田町)	7 月 23 日 9 時 57 分	20m × 3m	4	33.5	ミクロステイス属	1,100
					アハバ属	11,000
					アファゾメノン属	4

〈参考〉

レベル 4：水表面を膜状にうっすらとアオコが覆う。

レベル 5：水表面に厚くマット状にアオコが覆う。

レベル 6：アオコが腐敗し、浮き滓状になって湖面を覆い、腐敗臭を発する。



北山田漁港で確認されたアオコ

アオコは、昭和 58 年（1983 年）に琵琶湖で初めて発生が確認されて以来、昭和 59 年（1984 年）および平成 26 年（2014 年）を除いて毎年発生が確認されています。

今後のアオコ発生状況は原則として、県 H P「琵琶湖の水質（速報）について」において情報提供していく予定です。（滋賀県 H P トップページ→県民の方→環境・自然→琵琶湖→琵琶湖の水質（速報）について）

(<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/300014.html>)